

平成27年度事業報告書

1. 新庄土地改良区の状況

- (1) 受益面積 3,063ha (2) 組合員数 1,603人

2. 各事業の実施状況

(1) 基幹水利施設管理事業（清水地区）

- ◇事業主体：山形県 ◇事業費：92,950千円
- ◇負担割合：国（30%） 県（40%） 市（10%） 区（20%）
- ◇対象施設：清水揚水機場、駒場頭首工、国営第1号幹線用水路上流部等
- ◇事業内容：山形県より施設管理を受託（受託料92,950千円）し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。

(2) 基幹水利施設管理事業（小月野地区）

- ◇事業主体：山形県 ◇事業費：13,990千円
- ◇負担割合：国（30%） 県（40%） 市（10%） 区（20%）
- ◇対象施設：小月野揚水機場
- ◇事業内容：山形県より施設管理を受託（受託料13,990千円）し、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。

(3) 国営造成施設管理体制整備促進事業

- ◇事業主体：新庄市 ◇事業費：18,350千円
- ◇負担割合：国（18.75%） 県（9.375%） 市（9.375%） 区（62.5%）
- ◇対象施設：(1)(2)以外の国営幹線用水路、県営排水路、県営揚水機場、中央管理センター等
- ◇事業内容：新庄土地改良区が管理主体となり、各施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費を支出した。

(4) 基幹水利施設ストックマネジメント事業（新庄1地区）

- ◇事業主体：山形県 ◇事業費：49,000千円
- ◇負担割合：国（50%） 県（25%） 市（10%） 区（15%）
- ◇事業内容：清水揚水機場油圧源装置の更新を実施した。



油圧源装置の更新



マイクロ水力発電実施状況



海外実習生の研修状況



升形地区ワークショップ

(5) 堤沢地区ため池等事業

- ◇事業主体：山形県 ◇事業費：70,000千円
- ◇負担割合：国（55%） 県（32%） 市（11%） 区（2%）
- ◇事業内容：波除護岸工、残土処理工、補完工一式を実施し完成した。



完成した堤沢ため池

(6) 上野地区経営体育成基盤整備事業

- ◇事業主体：山形県 ◇事業費：36,000千円
- ◇負担割合：国（55%） 県（27.5%） 市（10%） 区（7.5%）
- ◇事業内容：暗渠排水工2.1ha、補完工、確定補足測量、場内整備、ポンプ補修、電子ファイリング、換地処分一式を実施し完了した。



上野地区換地委員会

(7) 河川内水利施設適正化事業

- ◇事業主体：山形県 ◇事業費：8,000千円
- ◇負担割合：国（60%） 県（22%） 市（18%）
- ◇事業内容：3箇所井堰撤去を実施した



相沢堰撤去状況

(8) 新庄土地改良区単独維持管理事業

- ◇事業主体：新庄土地改良区 ◇事業費：39,096千円
- ◇負担割合：区（100%）
- ◇事業内容：対象施設の点検整備を実施し、電力料及び施設管理人件費、各地区維持管理交付金等を支出した。

3. その他の事業及び取り組みについて

(1) 経営安定対策基盤整備緊急支援事業

- ◇経営所得安定対策加入者等に農地の集積を図る業務に取り組み、各地区毎に下記の助成金を受け、組合員負担の軽減を図った。
- 鳥越市野々地区50千円、桂地区630千円、上ミ野地区1,030千円

(2) 新庄市消流雪用水事業

- ◇指首野川の水位が低下した1月30日～2月19日までの内19日間、朝昼晩各2時間、毎秒0.6m³（総量246,240m³）を通水し、新庄市街地の排雪対策に貢献した。放流場所は、中の川（7-2分水工）、指首野川（指首野余水吐工）の両河川と円満寺地区（7-3分水工）の用水路となっている。

(3) 小水力発電事業等

- ◇平成25年度に実施した小水力発電の概略設計について、より良い発電となるよう計画を見直した。また、昨年に引き続き、新庄神室産業高校の生徒と連携し、飛田用水堰を活用したマイクロ水力発電の実証実験及び広報活動を実施した。

(4) 海外研修生の受入事業

- ◇6月30日にJICA草の根技術協力事業の一環で、インドネシア共和国パプア州から3名の研修生を受け入れた。パプア州における水稲栽培の技術向上のための取り組みで、清水揚水機場に会場を設け、農業用水の適正な管理・調整及びポンプや電気設備の構造や操作管理方法を研修していただいた。